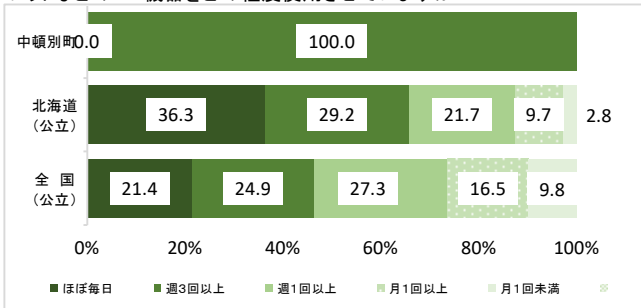


○ 質問調査の状況

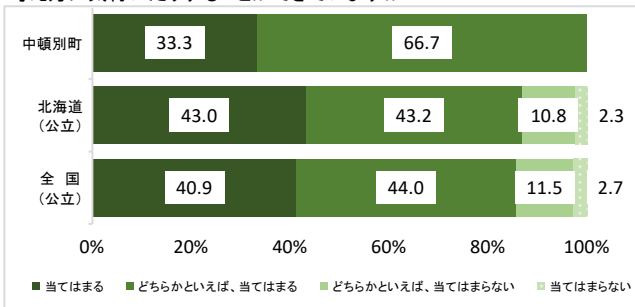
小学校 ＜学校質問＞

児童同士がやりとりする場面では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



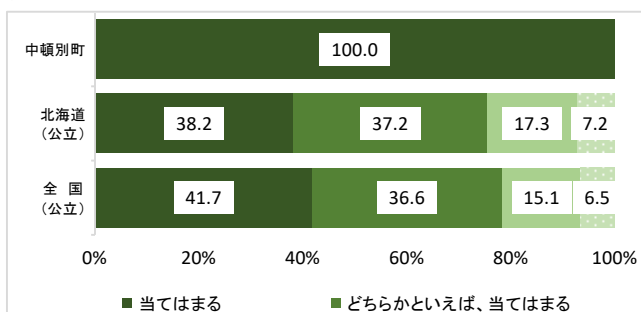
小学校 ＜児童質問＞

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



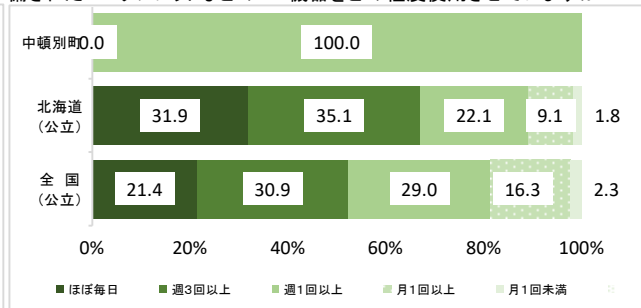
小学校 ＜児童生徒質問＞

算数の授業の内容はよく分かりますか



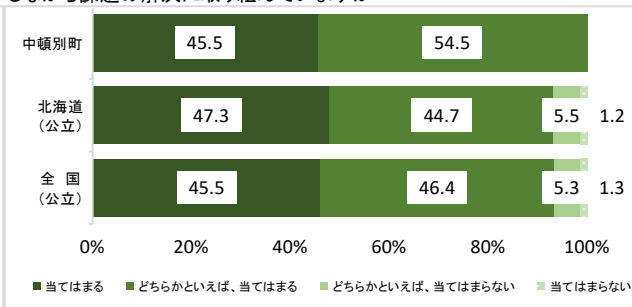
中学校 ＜学校質問＞

生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



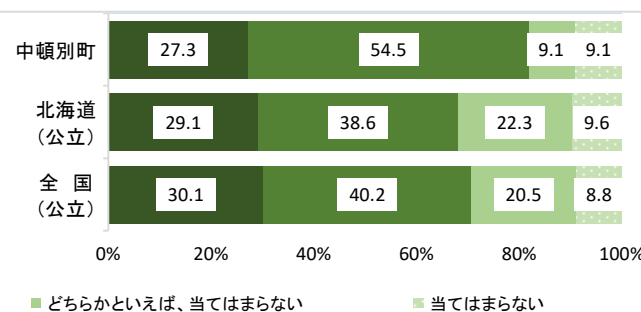
中学校 ＜生徒質問＞

授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか



中学校 ＜児童生徒質問＞

数学の授業の内容はよく分かりますか



○ 調査結果の分析

- ・小学校において、日頃から児童が授業の中でICT機器も活用することにより、疑問点をすぐに調べたり、自分の考えをまとめ、発表に活用したりすることができていると回答した児童の割合が全国及び全道を上回った。
- ・中学校において、生徒がPC・タブレットなどを使って情報を整理し、自分の考えを上手く伝えられるよう文章や資料を作成すること、友達の考え方も大切にしながら協力して課題解決に取り組むことができていると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回った。

○ 今後の改善方策

- ・小学校算数について、授業内容を理解していると答えた児童が全国及び全道を上回っているが、平均正答率は下回る結果であった。算数について、得意、好きと回答する児童が多いことから、今後も個別最適な授業づくりを推進する。
- ・児童生徒一人一人にあった指導方法の工夫をするとともに、対話を通じて新たな気づきや学びに向かう力個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る。
- ・ICT機器を効果的に活用しながら、調べる力や知る喜びを高め、家庭学習意欲の向上を図る取組を推進する。